

## 議会報告会記録（平成 26 年 11 月 19 日（水） 善防公民館）

### 1部 質疑応答

問：水道事業の未収金について、実質的な改善はどのようになっているのか。

答：未収金の回収は、関電サービスに委託している。また、多くの会計で未収金がある。

市税等については市の収納課が夜間にも徴収に回っている。未収金は少なくしてほしいと考えている。未収金の回収の1%の向上を要請している。今は、行政の尻を叩いている状況である。

意見：議会としてもプロジェクトチームを作ってあたってほしい。まじめな者が馬鹿を見ないように検討してほしい。

答：後日、議会報告会の反省会を持つ。議員からも様々な意見が出るだろう。貴重な意見としてお聞きする。

### 2部 意見交換（市民アンケートの報告）

問：加西病院の地産地消はどのようになっているのか。

答：分からない。学校給食では地元産の米を使っている。

意見：食材をどこから買っているのか。安くて良いものを地産地消してほしい。地産地消のガイドラインを作るべきではないのか。病院は高い米を買っているのではないか。ある特養では、その所在する地域に米を売ってくれと言ってくる。地産地消に頑張ってもらいたい。

問：太陽光発電の市の補助金はおかしいと思う。北部などの山間部の町を比べれば分かる太陽光パネルを設置しても損する所があるだろう。補助金もったいない。どれぐらい補助金を出しているのか。

答：補助金の額については、すぐに回答はできない。行政は不公平にならないように運用している。

意見：公平公正に運用してほしい。

問：市内の納税者の数は19,500人で推移している。これから人口構造の変化で納税者は減っていく。これからの加西市のいつのために、いつぐらいから市民税を上げねばならないか教えてほしい。また橋や道路などの公共財の更新に今後どれぐらいの金があるのか。加西市の総資産は、1300~1400億円あるが、壊すにも金が必要。それは、これからの納税者が負担する。

答：分からない。

問：議員の報酬については、市内の住民のどのぐらいのレベルにあるのか知っているか。

納税者 19,500 人のトップ 10 パーセントに入っている。日本国内では、400 万円以上の収入の人が 50 パーセント以上いるが、議員報酬の金額の資料を出しても、高いのか安いのか分からない。アンケートを取るなら、十分な資料を付けて問うべきではないか。

答：納税者のレベルから言うと、高い安いの意見はいろいろある。アンケートでは厳しい意見を受けている。議員の中で議論を深めていく。

意見：議長または副議長は、普段、部屋にいてほしい。

答：議長は、平常 90 パーセントは在席している。誰かがいるようにしている。副議長は 1 日 1 回は、議会事務局に行くようしている。

問：この 1 年間で、議員の政策提言したものは、いくらぐらいあるのか。

答：議会が提案した条例は無い。

意見：他市の議会では、国旗を揚げようと言い争っている所がある。なぜ加西市には無いのか。

問：市職員の給与カット分の財源で玉丘史跡公園に遊具が設置された。タウンミーティングで出た意見に基づくものと聞いている。結果としては、いいものだと思うが、財源は指定寄付とは違う。職員の給料は税金から出ているので、カット分を一方的に遊具に使うと決めていいのか。

答：職員給料は、人事院勧告に準拠して決まっている。今回、カット分が見える形にして使ってほしいという希望があったと聞いている。子ども子育てに使ってほしいと言うことだった。

問：子ども子育ては、その前年のことではないのか。職員が、浮いた財源の用途を指定できるのか。

答：確認して、返事する。

問：民生委員を選ぶのに苦勞している。何かいい方法を教えてほしい。

答：議会からどうこう言えることではないと考える。